

令和 5年度 青年部活動報告書（令和6年1月～令和6年3月）

全青会理事提出日 第4回 令和6年4月15日

ブロック名： 関東ブロック
 報告日： 令和6年4月15日
 報告者： 関東BC出向理事 金本 貴範

※書ききれない場合は行を挿入して記載してください。

1. 都道府県青年部の活動報告		
都道府県名	月 日	活 動 報 告
東京都	1月18日	青年部会、親会賀詞交歓会参加
新潟県	2月28日	工場見学会(サトウ産業㈱)
栃木県	3月28日	役員会
	1月17日	第5回青年部役員会
	2月20日	第6回青年部役員会
群馬県	3月28日	第7回青年部役員会
	2月3日	新年会
	2月26日	全員協議会
神奈川県	3月8日	研修会「労働災害について」
山梨県	4月11日	青年部役員会
	1月24日	第10回青年部会
	2月22日	第11回青年部会
茨城県	3月21日	第12回青年部会
	3/1.4/8	3/1、4/8に全国大会アラクシオン部会の打ち合わせ
千葉県	1月14日	青年部全体会議
	2月17日	青年部役員会（関東BC研修事業について）
埼玉県	3月6日	役員会
長野県	2月17日	関東BC研修事業 5名参加

2. 近況報告・市況等	
都道府県名	内 容
東京都	都内6万トン案件が頓挫した影響でHグレードがかなり空いてしまう現象が出ている。 加工費が上がらないので2024年問題による運送や副資材の値上げの影響が出ている。 Mグレード：3～6か月 稼働率は80%とやや低め。見積も少ない。
新潟県	青年部が本格的に独立に向けた動きが活発になっております。 5/15に第一回の総会を開会します。 市況としては、県内企業はいずれも春先から夏場に向け受注に苦戦しており、 山積み埋められていない状況が各社見受けられます。当面の間は細かい仕事や 受注残の多い企業の協力をしながら繋ぎ、秋ごろから回復傾向にある見通しです。
栃木県	山積み H：1年前後、M、R：3～6ヶ月 ファブによりバラツキがある 地元物件は非常に少ない、横のつながりで仕事量を埋めている。 材料商社は軒並み4月で値上げのアナウンスだが値上げ幅を決めかねている様子。
群馬県	全体の仕事量 Rグレード1～2か月・Mグレード夏以降・Hグレード今年及び来年3月 全体的に忙しいところ、ですが材料の高騰を懸念されてる状況です。
神奈川県	Hグレード 1年～2年程度 Mグレード 4ヶ月～1年半 程度 Rグレード 1ヶ月～1年半 程度 建方工期の遅れが多い 物価高騰による材料高のため、受注が難しくなっている
山梨県	山積みH3～12ヶ月、M1～8ヶ月、R2ヶ月 鋼材、副資材の価格上昇と2024年問題も 含めた物価上昇の価格転嫁が難しい。会員数が減っている中で、地域や工業高校 などに広報活動ができないか次年度検討していこうという声があがった。
茨城県	Hは大きな変化はないが、M以下の山積みが少ない状況。 例年とおりといえば、例年通り。この先の案件数が気になる。

千葉県	Hグレード12か月、Mグレード2～6ヶ月、Rグレード2～4か月
埼玉県	Hグレード12か月、Mグレード4～7か月の手持ち量。見積もりは多い。 2月、3月は仕事量が少なかった会社が多々あった。 ボルト値上げの話がきている。
長野県	県内案件はあり、3月～10月ぐらいまで高稼働 見積り状況は普通、価格については上昇傾向

3. ブロックの活動報告

月 日	内 容
1月13日	全国大会委員会
2月17日	研修会（千葉県）
2月24日	全国大会委員会
3月30日	全国大会委員会

4. 構造設計者との交流活動の状況報告（各府県で実績があれば記入願います。）

月 日	内 容
2月3日	東京都 東構塾

5. その他、府県の青年部への協力依頼（仕事・青年部）困った事・全青会への依頼・相談事

都道府県名	内 容
各県	地方からの単価の値下げが始まっていて仕事が取れない。